

# INON

## クローズアップレンズ

# UCL-165 M67

## 使用説明書

### 安全上のご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」(本書)と別冊の使用説明書をよくお読みの上、正しく製品をお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。
- この注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為に、重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



### 警告

下記の注意事項を守らないと、**死亡**または**重傷**の原因となる可能性が想定されます

### レンズ単体、または、レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ない

**理由**：視力に回復不可能な程の傷害をきたすおそれがあります。

**理由**：一時的な視力障害となり、安全に関わる作業の遂行が困難になるおそれがあります。

### 直射日光のあたる場所に放置しない

**理由**：太陽光が集光され、火災の原因となる恐れがあります。

## イン 水中クロスアップレンズ UCL-165 M67

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン クロスアップレンズ UCL/M67 シリーズは、対応するデジタルカメラハウジングのポートレンズ前面、或いは M67 マウントベース前面にねじ込むだけで、手軽に高倍率撮影が可能となる、水中脱着可能なアタッチメントレンズです。

### 製品の主な特徴

- 本製品の使用により、最短撮影距離が短縮される為、被写体に接近する事が出来、高倍率/近接撮影が可能となります。また、水陸両用設計ですので、水中/陸上どちらでもスムーズに使用可能です。
- 光学系には光学ガラス製レンズ 2 群 2 枚構成を採用。両凸レンズ 1 枚構成の物と比べ、各収差を良好に押えました。また、内側にコーティングが施された高性能光学ガラスレンズを採用し、マスターレンズの性能を引き出します。
- 本製品を複数つなげて、更なる近接撮影が出来る様、レンズ前面の内側にはジョイント用の矽を装備しています。

### 製品内訳

- ・ 水中クロスアップレンズ UCL-165M67 本体
- ・ レンズキャップ (カメラ側用×1)
- ・ レンズ内ゴースト緩和シール (同梱製品)
- ・ 使用説明書 (本書)

### 対応カメラハウジング

(2004 年 8 月現在)

- ・ オリンパス販売 「PT-005」 / 「PT-007」 / 「PT-010」 / 「PT-015」
- ・ オリンパス販売 「PT-014」 + イン 「M67 マウントベース・PT-014」
- ・ オリンパス販売 「PT-012」 + イン 「M67 マウントベース・PT-012」
- ・ キヤノン販売 「WP-DC20」 + イン 「M67 マウントベース・DC20」
- ・ キヤノン販売 「WP-DC300」 + イン 「M67 マウントベース・DC300」
- ・ キヤノン販売 「WP-DC200」 / 「WP-DC200s」 + イン 「M67 マウントベース・DC200/200s」
- ・ キヤノン販売 「WP-DC100」 / 「WP-DC500」 + イン 「M67 マウントベース・DC100/500」
- ・ イン 「DN-800」 / 「DN-880」

### 取り付け方法

- ・ 本製品の取り付け部にはハウジング付属のグリスを少量塗ります。「塩噛み」や「電蝕」による、本製品とハウジング/M67 マウントベースとの固着を防ぐ為に、必ず行って下さい。
- ・ ポート前面/M67 マウントベース前面に、本製品をそのままねじ込みます。ハウジング前面のレンズと本製品の間に空気が入らぬ様、水中で取り付けを行う、或いは、水中で矽を一旦緩め、締め直す事をお勧めします。

### 使用上の注意

- ・ 一般に、クロスアップレンズは、カメラの最短撮影距離を短く(マスターレンズとの合成焦点距離を短く)する為の物です。本製品を取り付ける事により、被写体に更に接近し、拡大して撮る事が出来る半面、画角、絞り値によっては、遠方の被写体にピントを合わせる事が出来なくなります。ご注意下さい。また、カメラ単体での最短撮影距離が短い場合、本製品を取り付けた場合にも、カメラ単体でのご使用時より被写体に接近出来ず、『被写体を大きく撮影する』という効果が殆ど現れず、『最短撮影距離での撮影が不可能なズーム位置での撮影距離を短縮する』、或いは『カメラをマクロモードに設定する事なく、最短撮影距離を短縮する』といった効果のみとなる場合もあります。ご留意下さい。
- ・ 本製品は、ズーム全域で実用的にご使用頂ける様、ワイド側での画質を考慮した設計を行っており、また、本製品を 1 つのみご使用の場合には、カメラのズーム位置をワイド側にセットしても、ケラが発生しない様、設計されておりますが、複数重ねてご使用の場合、ご使用のカメラ機種やズーム位置によっては、ケラが生じる場合があります。また、一般的にアタッチメントレンズを複数重ねるに従い、徐々に画質が低下する事が知られています。ご注意下さい。また、本製品同士の連結部矽にも、ハウジングへの取り付けの際と同様に固着を防ぐ為、ハウジング付属のグリスを少量塗って下さい。
- ・ 使用ハウジング、撮影距離、画角等の撮影条件によっては、内蔵ストロボ光がケラしますので、外部ストロボを使用しない場合は、自然光のみでの撮影を行い、カメラ内蔵ストロボを“発光禁止”に設定する事をお勧めします。  
外部ストロボを使用した撮影を行う場合には、対応する外部ストロボ(弊社 D-180 等)を、弊社「クリアフオシステム」を使用して接続する事をお勧めします。  
**クリアフオシステムを使用しない事により、撮影可能なフューションに制限が生じたり、得られる画像に問題点が発生する場合があります。**ご留意下さい。詳細は本使用説明書末囲み記事をご確認下さい。  
カメラレンズ前面周辺部の反射に起因するフラゴースト等につきましては、同梱の「レンズ内ゴースト緩和シール」をご使用頂く事で緩和可能な場合があります。使用方法等詳細は、該シール付属の使用説明書をご参照下さい。
- ・ ポートなどの激しい振動や大きな衝撃をレンズに与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 不用意に直射日光の当たる場所に放置しないで下さい。太陽光が集光され、火災の原因となる場合があります。また、レンズを通して太陽を見ないで下さい。眼に損傷を受ける可能性があります。
- ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 脱着時や持ち運びの際、思わぬ衝撃等が加わる事を防止する為に、ハウジングに取り付ける直前まで、オプションのキャリングポーチに収納して持ち運んで頂く事をお勧めします。

- メンテナンスについて :
- ・ ご使用後は、必ずハウジング / M67 マウントベースから取り外し、真水中 (30℃以下) に数時間静置して塩分等を除いた後、砂等で汚れていないタオルなどで、特にレンズ面を傷付けぬ様に水滴を軽く拭取った後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい (完全乾燥には数日掛かります)。
  - ・ 完全に乾燥させた後に、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で保管して下さい。樟脳やナフタリン等の薬品雰囲気下や、高湿度下、温度変化の激しい場所等での保管は、故障や浸水、レンズ表面の変性やカビの発生等の原因となりますので、お止め下さい。
  - ・ レンズ面に水滴を残したまま放置すると、シミ/竹等の原因となります。ご注意ください。
  - ・ 本製品には、耐候性に優れたOリング (レンズを固定している黒色の円形ゴム) を使用しておりますが、使用/保存時の紫外線/オゾン量等の要因により、ひび割れ等の劣化が生じる場合があります。この際には、ご購入店を通して弊社までメンテナンスにお出し下さい。

- オプションについて :
- ・ キャリングポーチ for UCL-330  
ウエットスーツと同じ材質/レンゴム製の、水中使用が可能なキャリングポーチです。ご使用の直前まで、当ポーチに収納したまま持ち運んで頂く事で、脱着時や持ち運びの際、思わぬ衝撃等が加わる事を防止する事が出来ます。



- ・ M67 マウントベース・PT-014
- ・ M67 マウントベース・PT-012
- ・ M67 マウントベース・DC20
- ・ M67 マウントベース・DC300
- ・ M67 マウントベース・DC200/200s
- ・ M67 マウントベース・DC100/500



プリンタ販売製「PT-005/007/010」互換の汎用アタッチメントレンズ取り付け部規格、M67/ピッチ0.75のフィルターを装備していないハウジング/プロテクターにて、UCL-330をご使用になる場合に必要となるマウントベースです。詳細に関しましては、「M67マウントベース」の使用説明書をご確認下さい。

- ・ M67 レンズホルダー-S
- ・ M67 レンズホルダー-W



M67マウントのレンズを1個(S)、1個または2個(W)、弊社7mmボディとグリップベースⅡに取り付け可能なレンズホルダーです。水中でのレンズ交換、レンズの持ち運びに役立ちます。

※レンズホルダー取付可能個数：グリップベースⅡ：1個、7-MS：1個、7-M：1個、7-LM：2個、7-L：3個

イン 水中クロスアップレンズ 主要性能(※)	UCL/M67シリーズ
タイプ	UCL-165 M67
外径	φ72mm
全長	21.6mm
ネジ径 / ピッチ	M67 / 0.75
重量 (水中 / 陸上)	140g / 約73g
実用耐水深	60m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト
硝材 / 表面処理	BK7 / 内面コーティング
光学系	2群2枚
焦点距離 (水中 / 陸上) ※※	165mm / 135.6mm

株式会社 イノン

〒247-0061

神奈川県鎌倉市台 2-18-9

Tel. 0467-48-2174

Fax. 0467-48-2178

E-mail [support@inon.co.jp](mailto:support@inon.co.jp)

URL <http://www.inon.co.jp/>

2022年12月

※ 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

※※ UCL-165M67 単体の焦点距離、マスターレンズとの合成焦点距離を示すものではありません。

**※ クリアフットシステムを用いないで内蔵ストロボを発光させ、アタッチメントレンズをご使用の際には・・・**

クリアフットシステムを用いずに、アタッチメントレンズを取り付けた状態で内蔵ストロボを発光させた場合、撮影条件、カメラ/ハウジング/マウントベースの組み合わせ等によっては、得られる画像にゴースト/フレアが発生する可能性があります。

この現象は、透明なハウジングを通過したり、レンズポート内部を通過したりした内蔵ストロボ光が、アタッチメントレンズのハウジング取り付け部側から進入/反射し、有害光として写り込む事に起因します。このような現象が発生する場合には、**クリアフットシステムを用いた外部ストロボ増灯をお勧め致します。クリアフットシステムを用いない内蔵ストロボのみでの撮影はお勧め致しません。**止むを得ずクリアフットシステムを用いないで、内蔵ストロボを発光させた状態での撮影を行われる場合には、アタッチメントレンズ取り付け部側からの有害光の進入を防ぐ様、注意深く遮光を行う事により、ゴースト/フレアの発生を低減出来る可能性があります。ご検討下さい。【この遮光作業を行う場合の該作業内容、及び該作業を行った事により万一生じた不具合、或いは該不具合に起因した(直接的/付随的)損害が発生した場合に於いても、弊社は一切その責任を負いかねます。ユーザー様ご自身の「自己責任」での作業となる事をご確認下さい】

イン水中クロスアップレンズ UCL-165 M67 は、「水中デジカメラプロジェクト(UWDIGICAM.ORG)」の協力を得て、開発を行いました。UWDIGICAM.ORGの活動に関する詳細、お問合せ先等に付きましては、<http://www.uwdigicam.org/> をご参照下さい。